



関西学院大学 キリスト教と文化研究センター(RCC)主催講演会

キリスト教主義教育の可能性と実践プロジェクト

スピリチュアルケアの 発想とキリスト教

大学に期待されている社会的責任はますます増している。社会の変化、学生の多様化、大学の課題の多様化など。スピリチュアルケア(霊的配慮)の視点から大学が直面している課題とそれへの対応を考えたい。スピリチュアリティ(霊性)を生命維持機能と定義すると、宗教より広い視野で個人の人間としての成長を考えることが可能ではないか。講演会が皆様と一緒に考える機会となればと願っています。

2024年 **6月14日(金)** 11:00▶12:40

関西学院会館 光の間
(西宮市上ヶ原一番町1-155)

要申込
無料



くぼ たら としゆき
講師 窪寺 俊之氏

1939年生まれ。埼玉大学、東京都立大学大学院、エモリー大学神学部(M.Div.)、コロンビア神学校大学院(Th.M.)、博士(大阪大学)、按手礼(米国の合同メソジスト教会ノースジョージア年会で)関西学院大学神学部、聖学院大学大学院、兵庫大学大学院で、牧会学、スピリチュアルケア学、生命倫理学などを担当。日本スピリチュアルケア学会元副理事長、リッチモンド記念病院、淀川キリスト教病院でチャプレン。著書に『スピリチュアルケア学序説』など多数。

申し込み方法 6月10日(月)までにホームページの申込フォームもしくはお電話にてお申込みください。



お問い合わせ 関西学院大学 キリスト教と文化研究センター (RCC) TEL.0798-54-6019